

7月号 私たちが戦地に行く時代!?

— 集団的自衛権を認めていいのか —

読み合わせ学習会をしましょう!

安倍政権による「解釈クーデタ」(小林 武)

「決定できる民主主義」は独裁政治への道
国家権力を憲法によって制約する原理が、立憲主義
平和憲法を守り抜こう!

全国学習交流集会in千葉 10/11~13

ひきよせよう 憲法かがやく社会 ひろげよう 学びの仲間

学習の友とわたし

大塩 道弘

今、多数の労働者・国民の声・期待を無視して、この国のあり方・将来が大きく変えられようとしています。

小泉元総理は「自民党をぶっこわす」と言っていました、安倍総理は労働者・国民がこれまでの長年の闘いや活動によって積み上げ、そして築いてきた、この国のあり方や制度を根本から、ぶっこわそうとしています。

「集団的自衛権」行使など9条改悪による戦争する国づくり、TPP 締結による農業をはじめとした国内産業の破壊、残業代ゼロ法案など労働制度改革を通じた労働者への攻撃、消費税増税など、攻撃はあらゆる分野に、具体的に広がってきています。

そのなかで、今、さまざまな労働者・国民が、これらの攻撃を跳ね返そうとしています。

沖縄をはじめとする各地での「平和を守る」たたかい、農業を中心とした「TPP 阻止」のたたかい、非正規労働者・青年労働者をはじめとする「ブラック企業」撲滅のたたかい、

さらには「原発ゼロ」のたたかいなど労働者・市民によるたたかいが生まれ広がっています。

社会保険庁の元職員、全厚生のなかまの解雇撤回を勝ち取るなかで、いまや「解雇は政府のパワハラだった」という世論さえ作り出してきています。

今、広範な国民との連帯するチャンスが広がっていますが、家族やなかまとともに安心できる生活・社会を勝ち取るためには、自らが学習しながら、仲間とともに職場・地域で労働運動や地域活動に取り組むことなしに実現することはありません。

活躍するなかまから元気をもらいながら、ともに行動し、情勢学習や基礎知識も身につける。まさに「学習の友」には、これらの大切な情報・知識がぎっしり詰まっています。

これからも「学習の友」を購読しながら、みなさんとともに、よりよい社会を築くために、微力ながら頑張っていきたいと思えます。よろしくお願ひします。

あしたの風では「学習の友と私」を掲載いたします。学習の友を購読していただいている方々に、学習の友との関わりをお聞きします。これから原稿依頼がありましたら、どうぞよろしくお願ひいたします。

学習の友
7月号学習会

◎日時 7月15日(火)18時30分より

◎場所 学習協事務所にて

※ぜひ、多数のご参加をお待ちしています。

